

2008 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">教育原理</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部全学科 2 回生 人間社 2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">長瀬 美子</p>
<p>授業テーマ</p> <p>「教育」とはどういう営みか</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>少年犯罪の増加・低年齢化、いじめ、学級崩壊、不登校など「教育は何のために行うのか?」「本当に学校は必要なのか?」ということが現在ほど問われている時はありません。本講義は、教育の本質・目的について学ぶとともに、教育や学校にまつわる現代的な問題について考えながら、これからの教育の課題・方向性について明らかにしていくことを目的としています。あらゆる教育事象について、現状を知り、その原因や背景を社会や家庭の変容などと関連づけて考えることができる力を育成したいと考えています。</p>		
<p>評価方法</p> <p>学年末に行う試験（論述式）によって評価します。</p>		
<p>テキスト</p> <p>特に定めません。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>必要に応じて紹介します。 子どもや教育に関する新聞記事を読んでおいて下さい。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>第 1 回 オリエンテーション —— 「教育原理」で何を、どのように学ぶか</p> <p>第 2 回 教育の本質と目的（1） —— 教育の目的、種類、範囲</p> <p>第 3 回 教育の本質と目的（2） —— 「教育」はどのように考えられてきたか（歴史的考察）</p> <p>第 4 回 教育の本質と目的（3） —— 「教育」はどのように考えられているか（現在）</p> <p>第 5 回 「学校」について —— 学校が果たしてきた社会的役割とは</p> <p>第 6 回 学校が抱える問題（1）</p> <p>第 7 回 学校が抱える問題（2）</p> <p>第 8 回 学校が抱える問題（3）</p> <p>第 9 回 学校が抱える問題（4）</p> <p>第 10 回 学校が抱える問題（5）</p> <p>第 11 回 教育改革の動向（1）</p> <p>第 12 回 教育改革の動向（2）</p> <p>第 13 回 教育改革の動向（3）</p> <p>第 14 回 学校教育と社会教育</p> <p>第 15 回 まとめ —— これからの教育の課題</p>		